

学校教育において求められる環境教育の在り方  
～森里川海プロジェクトの実践を踏まえた特別活動の可能性について～

八王子市立式分方小学校  
校長 清水 弘美

- 1 特別活動とは、集団の中でよく生きていく力と、社会をつくり担っていく力を付ける活動。  
毎日の特別活動の実践時間 8時間 4.5時間 = 3.5時間
- 2 特別活動で育てたい資質・能力は、集団や社会の形成者としての資質・能力。
- 3 特別活動の視点は、「人間関係形成」・「自己実現」・「社会参画」であり、キャリア教育の要。
- 4 内容  
学級活動⇒「生活づくり」「日常生活への適応」「健康安全」「キャリア形成と自己実現」  
児童会活動⇒問題解決への組織づくり・役割分担・自主的実践的な取組・(自治活動)  
クラブ活動⇒共通の趣味・関心を追及する(個性の伸長)  
学校行事⇒「学校生活づくり」集団への所属感・連帯感・公共の精神を養う

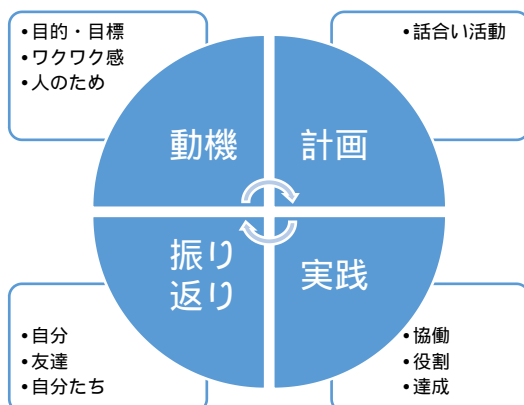
5 式分方小学校「森里川海プロジェクト」の取組

- (1) 教科、総合的な学習の時間(総合)での学びと特別活動における自己決定と社会への発信  
・「社会」水の循環・リサイクル ・「理科」命の循環・川の生き物調べ  
・「総合」地球温暖化の調べ学習・fitの森の授業・命のつながり・誕生学・エシカルファッションの授業  
・「国語」物語を作る ・「体育」ダンス ・「音楽」合唱・MINMIさんによる歌唱
- (2) 劇の創作：教師と子供が試行錯誤しながら作り上げる。劇づくりは答えのない課題。  
物語づくり・・・子供たちからのアイデア  
台本起こし・・・担任たちがたたき台を作る。子供たちが自分のセリフを自分でアレンジする。  
演技の工夫・・・子供たちがお互いに意見を言い合いながら作成。リアクションの徹底。プロの指導。  
歌の練習・・・音楽専科とMINMIの指導をうける。  
メッセージの工夫・・・マイ行動宣言を一人一人が決めて、発表ボードに書く。図工専科が映像制作。
- (3) 感動の共有
- (4) 社会への発信：「八王子市省エネコンテスト」最優秀賞受賞

6 学校教育における環境教育の可能性 「持続可能な社会にむけた人づくり」

特別活動は目的から振り返りまでの一連の活動

特別活動は多岐にわたる継続的な活動



持続のエネルギーは、皆と一緒に楽しいことをするワクワク感。役に立つ喜び。